

Veldhoven 2022 World Boccia Challenger 派遣対象選手選考について

一般社団法人日本ボッチャ協会

2022 年 7 月 31 日～8 月 5 日にかけて Veldhoven 2022 World Boccia Challenger (以下、本 Individual 大会)がオランダで開催されます。一般社団法人日本ボッチャ協会(以下、本協会)は、選考委員会において下記の通り選手選考を行い、理事会承認を経て参加選手の決定を行います。ただし、大会終了後も政府からの指示により、帰国後の隔離期間が生じる可能性があります。

記

1. 選考対象条件

選考対象条件は、下記(1)～(3)を全て満たしていなければならない。

- (1)2022 年度本協会登録会員であること。
- (2)2022 年強化指定および育成選手であること。
- (3)本協会の国内競技クラスステータスで“Confirm”もしくは“Review”であること。今年度、世界選手権の出場機会がないものとする。

2. 選考基準

(1)本大会の派遣対象選手の最大人数、および派遣カテゴリは下記の通りとする。

Individual BC1: 男子 1 名 女子 1 名

Individual BC2: 男子 1 名 女子 1 名

Individual BC3: 男子 1 名 女子 1 名

Individual BC4: 男子 1 名 女子 1 名

計 最大 8 名

(2)下記項順番の優先順で選考する。

- 1)2022 年強化指定選手
- 2)2022 年育成 A 選手
- 3)2022 年育成 B 選手(前期)

3. 派遣にかかる費用(渡航費、エントリー費:概算 30 万～50 万円)は、以下のとおりとする。

- 1)派遣費用は全額選手負担とする。
- 2)協会予算の確保や強化事業助成金追加等がなされた場合は、派遣費用に充当する。
- 3)最終的な費用の選手負担金額は、大会最終エントリー期日までに決定する。

4. 今後の派遣手続きについては、以下のとおりとする。

- 1) 6月上旬までに競技局より派遣選手の推薦リストを作成する。
- 2) 6月中旬までに、協会ホームページにて公表し派遣選手を決定する。

5. その他

- (1) 本選考基準は BISFed の公表している大会出場資格により定めている。
- (2) 本大会出場推薦選手に下記事案が生じた場合は、理事会にて審議し推薦を取り消すことがある。
 - 1) 当協会ドクターによるメディカルチェックにより、競技継続が難しいと判断された場合。
 - 2) 当該選手の国際競技クラスに変更が生じた場合。
 - 3) 当該選手から出場辞退の申し出があった場合。
 - 4) アンチ・ドーピング規則違反が認められた場合。
 - 5) 代表選手として不適切な行動が認められた場合。
 - 6) その他出場不可能な事態が生じた場合
- (4) 本協会登録会員が本選考基準について異議のある場合、本選考基準公表後 1 週間以内に当協会事務局に所属先、氏名を記載し文書を提出することができる。異議については理事会で審議し、対応は当協会公式ウェブサイトにて公表する。

一般社団法人日本ボッチャ事務局 メールアドレス: jimukyoku@japan-boccia.net

以上